

回数	年月日	テーマ	司会・座長	講演内容	演者
44	平成29年12月9日	「救急における心血管・脳卒中治療」	患者総合支援センター 運営委員会副委員長 第二消化器内科部長 木村 達	1. 「地域医療における救命救急センターの役割」	救命救急センター長 救急科部長 西村 英祥
				2. 「最近のACSの治療の実際」	循環器内科部長 金沢 武哲
				3. 「大動脈治療の実際」	循環器内科部長 高橋 由樹
				4. 「救急医療における脳血管内治療の役割」	脳神経外科副部長 堀口 聡士
43	平成29年7月15日	当院で始まったロボット手術、最新型da Vinci Xiシステムに期待すること	患者総合支援センター 運営委員会副委員長 第二消化器内科部長 木村 達	1. 子宮頸癌におけるロボット支援下広汎子宮全摘術に関して	産婦人科副部長 岩見 州一郎
				2. 胃癌に対するロボット手術	第二消化器外科部長 金谷 誠一郎
				3. 下部直腸癌に対するロボット支援下機能温存根治術	消化器外科副部長 野村 明成
				4. 当院におけるロボット支援前立腺全摘除術の経験	第一泌尿器科部長 大西 裕之
42	平成28年12月10日	認知症の予防、薬物治療と地域連携	患者総合支援センター 運営委員会副委員長 第二消化器内科部長 木村 達	1. 急性期病院での認知症看護	認知症看護認定看護師 玉木 範子
				2. 脳血管性認知症に対する診断と治療	神経内科副部長 鈴木 聡
				3. 認知症の周辺症状とその対応	精神神経科副部長 粉 祐二
				4. 手術が可能な認知症	脳神経外科副部長 西村 英祥
				5. 認知症の病態と薬物治療	神経内科部長 高橋 牧郎
41	平成28年7月16日	地域の医療者の方々と進める緩和ケアを目指して	患者総合支援センター 運営委員会副委員長 第二消化器内科部長 木村 達	緩和ケアセンターと緊急緩和ケア病床	緩和ケア科部長 端 裕之
		「癌に対する最近の外科的治療、各科の取り組みについて」		1. 変わりゆく乳癌手術	乳腺外科部長 露木 茂
				2. 肺癌の外科的治療	呼吸器外科部長 山崎 順久
				3. 頭頸部癌治療-最近のトピックス-	第一耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長 田中 信三
				4. 最近の子宮癌手術療法について	産婦人科部長 岩見 州一郎
				5. 手術支援ロボット タヴィンチの最新鋭機 xi の導入が決まりました	泌尿器科副部長 大久保 和俊
40	平成27年12月12日	関節リウマチの基本と最新の話	リウマチ・膠原病内科部長 片山 昌紀	1. 関節リウマチの診断とその鑑別	リウマチ・膠原病内科部長 片山 昌紀
				2. 合成DMARDsについて	リウマチ・膠原病内科部長 船越 莊平
				3. 関節リウマチ患者への薬剤指導～生物学的製剤を中心に～	薬剤部薬剤師 能木 沙織
				4. 関節リウマチに関連した肺疾患	呼吸器内科副部長 黄 文禧
				5. 関節リウマチにおける手術治療	整形外科副部長 堤 良祐

回数	年月日	テーマ	司会・座長	講演内容	演者
39	平成27年7月18日	“私はこうありたい”がん患者の意向に寄り添う緩和ケア	緩和ケア科部長 端 裕之	1. これからの緩和医療提供体制・緩和ケアセンター	緩和ケア科部長 端 裕之
				2. “その人らしさ”を支えた実践症例・外科医の立場から	外科部医師 伊藤 剛
				3. 身体症状のマネジメント・新規鎮痛薬を中心に	緩和ケア科部長 端 裕之
				4. 精神症状のマネジメント・その人らしさを支える薬物療法	精神神経科部医師 三嶋 亮
				5. がん患者の意思決定を支える・看護師の立場から	看護部看護師長 がん看護専門看護師 小木曾 照子
38	平成26年12月13日	脳卒中の予防と治療	脳神経外科部長 山下 耕助	1. 脳卒中のオーバービューと内科的治療	神経内科部医師 峠 理絵
				2. 脳卒中の外科的治療	脳神経外科部副部長 金本 幸秀
				3. 脳卒中の脳血管内治療	脳神経外科部長 山下 耕助
				4. SCU における脳卒中管理の実際	7B病棟看護師長 長浦 千賀
				5. 脳血管性認知症に対する診断と治療	神経内科部副部長 鈴木 聡
				6. 脳卒中のリハビリテーション	リハビリテーション科部長 好井 寛
				7. 「脳卒中再発防止のための服薬管理	7B 病棟担当薬剤師 門馬 佳代子
37	平成26年8月23日	最新のがん治療ー 化学療法を中心として	第二消化器外科部長 中島 康夫 消化器内科部副部長 津村 剛彦	1. 前立腺がん	泌尿器科部副部長 大久保 和俊
				2. 乳がん	乳腺外科部長 露木 茂
				3. 肺がん	呼吸器内科部長 西坂 泰夫
				4. 肝がん	第二消化器内科部長 木村 達
36	平成25年8月17日	体にやさしくなりました！食道がん治療		1. 表在型食道がんの内視鏡治療	消化器内科 邊見 慎一郎
				2. 食道癌に対する胸腔鏡腹腔鏡下食道切除再建術	消化器外科 吉村 文博
35	平成25年3月25日	糖尿病慢性合併症のトータルマネジメント		1. 医療連携と合併症管理	糖尿病・内分泌内科部長 武呂 誠司
				2. 糖尿病と腎障害	腎臓内科部長 菅原 照
				3. 当院における糖尿病網膜症治療の最近の話題	第一眼科部長 秋元 正行
				4. 皮膚科で行っている糖尿病性足病変のケアと治療	皮膚科部長 立花 隆夫
34	平成24年12月1日	高血圧症	循環器科部長 稲田 司 不整脈科部長 牧田 俊則	1. 高血圧治療の現状	循環器科部長 稲田 司
				2. 高血圧と心不全	循環器科部医師 福地 浩平
				3. 高血圧と動脈硬化性疾患	循環器科部副部長 伊藤 晴康
				4. 高血圧と不整脈	不整脈科部長 牧田 俊則

回数	年月日	テーマ	司会・座長	講演内容	演者
33	平成24年8月18日	救命救急センターを支える 若手医師とE R型救命救急センター	救急部長 山本 英彦	1. がん拠点病院とE R型救命救急センター	救急部長 山本 英彦
				2. 救急を受診した患者さんから学び、育てられてきたこと	血液内科医師 豊岡 奈央
				3. 腹痛受診の患者さんから外科手術を要するとの決断をいかに教わってきたか	外科医師 奥村 公一
				4. E R型救急での感染症、呼吸器疾患のマネージメント	呼吸器科医師 長野 宏昭
32	平成24年3月17日	放射線診療の基本と最近の話題	副院長兼放射線診断科部長 藤堂 義郎	1. 胸部単純X線写真読影の基本	放射線診断科副部長 塩崎 俊城
				2. 軀幹部CT 検査の適応と実践	放射線診断科副部長 小山 貴
				3. 画像でみる脳 -MRIでわかること-	放射線診断科医師 岡田 務
				4. 当院におけるIMRT の現状	放射線治療科部長 石垣 孝
31	平成23年12月10日	脳卒中予防と医療連携	肝・胆・脾外科部長 中島 康夫	1. 脳卒中予防と医療連携	脳神経外科部長 山下 耕助
				2. 脳卒中に対する脳血管内治療	脳神経外科医師 川端 康弘
				3. 脳卒中に対する外科的治療	京都大学医学部附属病院 脳神経外科学講師 高橋 淳
30	平成23年8月20日	『大阪赤十字病院がん地域連携バスについて』—がん地域連携バスの運用と今後の展開—	肝・胆・脾外科部長 中島 康夫	1. 大腸がん	消化管外科副部長 金澤 旭宣
				2. 胃がん	消化管外科副部長 金谷 誠一郎
				3. 肝がん	第二消化器科部長 木村 達
				4. 乳がん	乳腺・一般外科副部長 露木 茂
				5. 肺がん	呼吸器外科副部長 渡辺 裕介
				6. バス運用と今後の取組方	医療連携課長 平 吉男
29	平成23年3月19日	『最新の慢性腎臓病（CKD）診療とこれからの医療連携』	腎臓内科部長 菅原 照	1. CKDとは？	腎臓内科医師 小川 喜久
				2. CKDの食事療法について	栄養管理課管理栄養士 伊藤 大翼
				3. CKDの薬剤指導について	薬剤部薬剤師 能木 沙織
				4. 生活習慣病とCKD	糖尿病・内分泌内科医師 南部 拓央
				5. CKDと冠動脈疾患	循環器科医師 福地 浩平
				6. タンパク尿は全身の血管障害のはじまり？—CKDの早期発見・早期診断・治療の重要性—	腎臓内科部長 菅原 照
28	平成22年12月11日	『救命救急センターを受診した患者疾患診療のビットホール』	救急部長 山本 英彦	～がんを含めた救命救急センターの診療概要～	救急部長 山本 英彦
				1. 頭痛、めまい、意識消失などの頭蓋内症状を主訴とした疾患のビットホール	耳鼻咽喉科専攻医 小山 泰司
				2. 胸痛、息苦しさなどの胸部症状を主訴とした疾患のビットホール	救急部医師 村井 隆太
				3. 腹痛、腰背部痛など腹部症状を主訴とした疾患のビットホール	救急部医師 浜崎 俊明

回数	年月日	テーマ	司会・座長	講演内容	演者
27	平成22年8月21日	『各科連携によるがん手術』	地域医療連携センター 運営委員会副委員長 (肝・胆・膵外科部長) 中島 康夫	1. 形成外科とがん治療	形成外科部長 内藤 浩
				2. がん治療に対する歯科口腔外科の役割	歯科口腔外科部長 杉下 光史
				3. 頭頸部外科における再建手術	頭頸部外科部長 田中 信三
26	平成22年3月20日	『がん治療におけるサポートチームの役割』	地域医療連携センター 運営委員会副委員長 (肝・胆・膵外科部長) 中島 康夫	1. 「がんサポートチームの活動と実際」	
				① がん相談室と緩和ケア外来	がん看護専門看護師 平野 照子
				②入院患者に対するサポート「症状緩和を中心に」	消化管外科部副部長 端 裕之
				2. 「NSTチーム」	
				①当院のNSTの現状について	乳腺・一般外科部副部長 露木 茂
				②NSTにおける口腔リハビリテーションについて	歯科部歯科医師 森下 寛史
				③摂食障害を認める患者の口腔ケアについて	歯科部衛生士 大岩 直子
				④食欲不振時の食事摂取とその工夫	栄養管理課管理栄養士 柳井 麻衣
				3. 「がん治療における薬剤師の役割」	薬剤部薬剤師 部屋 衣美子
				4. 「がんと共生する患者さまへの皮膚・排泄ケア認定看護師の役割」	皮膚・排泄ケア認定看護師 安藤 嘉子
25	平成21年8月22日	『一女性に高頻度に発症する疾患一』	地域医療連携センター 運営委員会副委員長 (肝・胆・膵外科部長) 中島 康夫	1. 女性に多い胃の病気	第一消化器科部医師 川上 尚人
				2. 女性に多い外科疾患	肝・胆・膵外科部医師 神原 達也
				3. 女性に多い整形外科疾患	第一整形外科部長 富原 光雄
				4. 自己免疫性甲状腺疾患について	糖尿病・内分泌内科部医師 米光 新
				5. 甲状腺癌は女性に多い	頭頸部外科部長 田中 信
24	平成21年3月14日	『発熱の原因は？』	血液内科部長 通堂 満	1. 感染症総論	第一消化器科部医師 松尾 裕央
				2. 発熱の原因となる呼吸器疾患について	呼吸器科部医師 黄 文禧
				3. 血管炎(腎臓)と単純性尿路感染症	腎臓内科部長 南方 保
				4. 複雑性尿路感染症	泌尿器科部医師 仲島 義治
				5. 不明熱の原因としての膠原病・血管炎症候群	リウマチ・膠原病内科部長 竹内 孝男
				6. 血液内科で診る発熱疾患	血液内科部医師 渡邊 光正

回数	年月日	テーマ	司会・座長	講演内容	演者
23	平成20年12月20日	『腫瘍マーカーの信頼度は？』	検査部長 福山 隆之	1. 消化器癌周術期での腫瘍マーカー検査	消化管外科部副部長 端 裕之
				2. 肝・胆・膵領域における腫瘍マーカー	消化器科部医師 惠莊 裕嗣
				3. 消化管の腫瘍マーカーについて	消化器科部医師 川上 尚人
				4. 産婦人科診療における腫瘍マーカー	産婦人科部医師 西川 毅
				5. PSA検査の基礎知識	泌尿器科部医師 川西 博晃
				6. 肺癌診療における腫瘍マーカー	呼吸器科部医師 中村 保清
22	平成20年8月23日	『貧血の原因は？』	血液内科部長 通堂 満	1. 鉄剤が効かない貧血	血液内科部長 通堂 満
				2. おとしよりの貧血をみたら -骨髄異形成症候群-	血液内科部医師 西澤 正俊
				3. 消化管疾患に伴う貧血	消化器科部副部長 津村 剛彦
				4. 腎性貧血	腎臓内科部医師 渡瀬 謙仁
21	平成20年3月22日	『浮腫の原因は？』	腎臓内科部長 南方 保	1. 腎性浮腫について	腎臓内科部副部長 宮本 昌彦
				2. 内分泌疾患と浮腫	糖尿病・内分泌内科部副部長 武呂 誠司
				3. 心血管疾患と浮腫	循環器科部医師 近藤 博和
20	平成19年12月15日	『身体に優しい癌の手術』	肝・胆・膵外科部長 中島 康夫	1. 大腸癌に対する腹腔鏡下手術	消化管外科部副部長 金澤 旭宣
				2. 腹腔鏡補助下胃切除術	一般外科部副部長 端 裕之
				3. 腹腔鏡下肝癌手術	肝・胆・膵外科部副部長 有本 明
				4. 胸腔鏡を用いた肺癌手術	呼吸器外科部副部長 田中 宏和
				5. 体腔鏡による腎臓癌手術	泌尿器科部副部長 光森 健二
19	平成19年8月25日	『四肢のしびれ』	肝・胆・膵外科部長 中島 康夫	1. 神経内科領域の四肢のしびれ	神経内科部医師 金田 大太
				2. “足のしびれ”をどう診る -下肢血行の関与とそれに潜む全身性疾患の可能性-	心臓血管外科部医師 林 叔隆
				3. 整形外科領域の四肢のしびれ	整形外科部長兼リハビリテーション科部長 富原 光雄
18	平成19年3月24日	『腹痛の原因は？』	検査部長 福山 隆之	1. 心窩部は痛みの十字路口	第一消化器科部副部長兼救急部副部長 圓尾 隆典
				2. 手術すべきかせざるべきか	外科部医師 端 裕之
				3. 泌尿器科関連の腹痛 光森 健二	泌尿器科部副部長 光森 健二
				4. 婦人科の急性腹症	産婦人科部長 木下 幹久

回数	年月日	テーマ	司会・座長	講演内容	演者
17	平成18年12月16日	『胸痛の原因は？』	呼吸器科部長 網谷 良一	1. 呼吸器科領域の胸痛 若山 俊明	呼吸器科部副部長 若山 俊明
				2. 循環器科領域の胸痛 稲田 司	循環器科部副部長兼救急部副部長 稲田 司
				3. 整形外科領域の胸痛	整形外科部副部長 坂本 武志
16	平成18年8月26日	『頭痛の原因は？』	脳神経外科部長 岡本 新一郎	1. 手術治療が必要な頭痛	脳神経外科部副部長兼救急部副部長 小室 太郎
				2. 内科で診る頭痛	神経内科部副部長 鈴木 聡
				3. 耳鼻科領域の頭痛	耳鼻咽喉科部医師 山本 達之
				4. 眼科領域の頭痛	眼科部長 柏井 聡
15	平成18年3月25日	『よく治ります、血液疾患』		1. 白血病治療 最近のトレンド	金子 仁臣
				2. リンパ腫と骨髄腫 見逃さないために	菱澤 方勝
				3. 造血幹細胞移植 こんなふうになります	渡邊 光正
				4. お役に立つ血液内科のチョットした知識	通堂 満
14	平成17年12月17日		検査部長 福山 隆之	I. 大阪赤十字病院における血管内治療	
				1. 当院におけるコロナリーインターベンション	循環器科 林 富士男
				2. 当院における肝疾患に対するIVR	消化器科 木村 達
				3. 血管外科における血管内治療	外科 東山 洋
				4. 脳神経外科におけるカテーテル治療	脳神経外科 井坂 文章
				II. 整形外科におけるスポーツ障害の治療について 一関節鏡下手術を中心に	整形外科 鈴木 隆
13	平成17年8月27日	『明日から役立つ耳鼻咽喉科疾患の見方』	副院長兼耳鼻咽喉科部長 岩永 迪孝	1. 嚔声について	耳鼻咽喉科医師 山本 達之
				2. めまいについて	耳鼻咽喉科医師 塩見 佳子
				3. 顔面神経麻痺について	耳鼻咽喉科医師 柿木 裕史
				4. 難聴について	耳鼻咽喉科医師 堀江 理恵
12	平成17年3月19日	『メンタルケアについて』		1. 新潟県中越地震におけるこころのケア	臨床心理士 大野 秀樹
				2. 精神科領域のプライマリケア	精神神経科部長 吉田 佳郎
				3. うつ病について	精神神経科部医師 早川 明良
				4. 薬物療法（向精神薬）について	精神神経科部医師 土戸 光雄
11	平成16年12月18日			1. アルツハイマー病の治療	神経内科部長 加藤 智信
				2. 頭痛？？ 片頭痛？？	神経内科部副部長 鈴木 聡
				3. パーキンソン病の臨床	神経内科部医師 金田 大太

回数	年月日	テーマ	司会・座長	講演内容	演者
10	平成16年9月11日	『消化器癌の手術療法—限界を超えて—』	副院長兼第一外科部長 浮草 実 第二外科部長 中島 康夫	1. 拡大肝切除術	有本 明 (外科副部長)
				2. 臍頭十二指腸切除術	東山 洋 (外科副部長) 山中 健也 (外科部医師)
				3. 膜偽粘液腫に対する腹膜切除術	鍛 利幸 (外科副部長)
				4. 上部消化管癌手術	井ノ本 琢也 (外科副部長)
9	平成16年3月27日	『糖尿病診療をめぐって』	第五内科部長 隠岐 正吾	1. 糖尿病のEBMと薬物療法 —経口剤療法	内科部医師 武呂 誠司
				2. 糖尿病のEBMと薬物療法 —インスリン療法	内科部医師 田中 督司
				3. 糖尿病療養指導士の果たす役割—看護師の立場から	看護師 玉井 久美
				4. 糖尿病療養指導士の果たす役割	栄養管理栄養士 伊藤 大翼
				5. 糖尿病の病診連携	第五内科部長 隠岐 尚吾
8	平成15年12月13日	『切らずに治せる癌』	第二外科部長 中島 康夫 検査部長 小味淵 智雄	1. 泌尿器癌に対する手術以外の治療	泌尿器科部医師 寺田 直樹
				2. 耳鼻科領域に於ける切らずに治せる癌	耳鼻咽喉科部副部長 箕山 学
				3. 定位放射線治療と放射線化学療法	放射線科部副部長 石垣 孝
				4. 肝癌に対するラジオ波凝固療法	第四内科部長 大崎 往夫
				5. 手術せずに治せる消化器癌 —内視鏡的切除法—	内科部医師 津村 剛彦
				6. 手術せずに治せる消化器癌 —放射線化学療法—	内科部医師 圓尾 隆典
7	平成15年7月12日	『救急医療—救急部の取り組みの中から—』	副院長兼救急部長 山岡 久泰	1. 救急医療体制について	木村 雅英 (救急部副部長)
				2. 心肺蘇生 —ACLS2000 年ガイドラインを中心に—	井上 敬 (救急部医師)
				3. 外傷患者の初期対応 —BTLS を中心に—	松浪 勝俊 (救急部医師)
				4. 小児救急医療について	砂川 玄志郎 (救急部医師)
				5. 薬物中毒 —軽症患者の対応を中心に—	加藤 源太 (救急部医師)
				6. アナフィラキシー —初期対応を中心に—	二宮 憲二 (救急部医師)
6	平成15年3月15日			1. こんなに役立つ核医学	太田 仁八 (放射線科副部長)
				2. 胸部CT診断 胸部X線写真と対比して	藤堂 義郎 (放射線科部長)
				3. 脳疾患のMRI	西川 聡 (放射線科医師)
				4. 放射線治療の最近のトピックス	石垣 孝 (放射線科医師)
				5. MDCTの原理と臨床活用	小嶋 志之 (放射線科医師)
				6. ブロードバンド時代の地域医療の連携	八上 全弘 (放射線科医師)
				7. 検査のリスクマネジメント	藤堂 義郎 (放射線科部長)

回数	年月日	テーマ	司会・座長	講演内容	演者
5	平成14年12月14日			1. PADAM と ED	大森 孝平（泌尿器科副部長）
				2. 腎癌の診断と治療－新しい手術（後腹腔鏡手術と腹腔鏡手術）を中心として	金子 嘉志（泌尿器科医師）
				3. 膀胱癌の診断と治療	西村 一男（泌尿器科部長）
				4. 前立腺肥大症と前立腺癌の診断と治療	西村 一男（泌尿器科部長）
				5. 我々の考えている病診連携のあり方	西村 一男（泌尿器科部長）
					大森 孝平（泌尿器科副部長）
4	平成14年9月21日	『整形外科診療の新しい流れ』		1. 大腿骨頭壊死症－若年に対する治療	富原 光雄（整形外科部長）
				2. 変形性膝関節症－人工膝関節置換術は2週間の入院でも可能	大浦 好一郎（整形外科副部長）
				3. 腰椎・下肢疾患－診療上の落とし穴	富原 光雄（整形外科部長）
				4. 高齢者の腰背部痛－新しい治療法	大浦 好一郎（整形外科副部長）
3	平成14年6月15日	『日常診療に役立つ脳外科疾患の知識』	脳神経外科部長 岡本 新一郎	1. 軽い頭痛とクモ膜下出血（脳動脈瘤、解離性脳動脈瘤）	脳神経外科副部長 高谷 幹夫
				2. 顔面の痛み、けいれん（三叉神経痛、片側顔面痙攣）	脳神経外科部医師 伊藤 昌広
				3. 視力障害と脳腫瘍（トルコ鞍部腫瘍）	脳神経外科部医師 小室 太郎
				4. 不妊、手足の腫れと脳腫瘍（脳下垂体腺腫）	脳神経外科部医師 山名 則和
				5. 手術で治る痴呆（水頭症、慢性硬膜下血腫、蝶形骨縁髄膜腫）	脳神経外科部医師 鳴海 治
				6. 急げば治る脳梗塞（一過性脳虚血発作、軽症脳梗塞）	脳神経外科副部長 高谷 幹夫
2	平成14年3月16日	『婦人科・産科領域のトピックス』		1. 体外受精	松本 恒和（産婦人科）
				2. 未熟児医療のNICU	金岡 裕夫（小児科）
				3. 婦人科・産科領域の救急 当科OGCS 受託の現況	加藤 倫隆（産婦人科）
					松本 恒和（産婦人科）
				4. 無痛分娩	橋本 まち子（麻酔科）
				5. 更年期障害	木下 幹久（産婦人科）
				6. 子宮動脈塞栓術：子宮筋腫の新しい治療選択肢として	小嶋 志之（放射線科）
7. 近年の卵巣癌の治療	木下 幹久（産婦人科）				
1	平成13年9月29日	『呼吸器疾患：診断・治療の実際』		1. 肺炎（市中肺炎を中心に）	網谷 良一
				2. 結核	西坂 泰夫
				3. 肺癌	岡本 記代士
				4. 気管支喘息	吉村 千恵
				5. 慢性呼吸不全、在宅酸素療法	若山 俊明
				6. びまん性肺疾患	久保 嘉朗
				7. 誤嚥性肺炎、並びに誤嚥予防策	田原 正夫
				8. 血痰・喀血への対応	黄 文禧